

第 30 回国際アカデミー学校訪問プログラム

運営マニュアル

山ノ内小学校



第30回国際アカデミーin 熊本 学校訪問プログラムへの通訳ボランティアへご参加いただきまして、ありがとうございます。

本日は山ノ内小学校に海外デリゲイツが訪問いたします。各学校の6年生の学年、3クラスをメインとして交流を行います。

1クラス約10名ほどの海外デリゲイツの方々を割り振っております。

山ノ内小学校3クラス→約30名 通訳ボランティア12~15名

6年1組 担任の先生 児童数

6年2組 担任の先生 児童数

6年3組 担任の先生 児童数

上記3校は熊本市の英語教育推進校に指定されており、現在の6年生は3年生次より英語教育を受けております。それぞれの児童の英語レベルは自己紹介は英語で伝えられると伺っております。

通訳ボランティアの皆様は1クラス5or4名の配置となっております。

それぞれの担当クラスをご確認くださいませ。

#### <学校訪問プログラムの流れ>

熊本市内のホテルより海外デリゲイツがバスで学校へ移動

小学校に着きましたら、海外デリゲイツと共に体育館へ移動をお願い致します。まず歓迎セレモニーがございますので、校長先生の挨拶や、青年会議所代表者の挨拶を海外デリゲイツに対して通訳をお願い致します。歓迎セレモニーが終わりましたら、各教室に移動となりオリエンテーションを実施します。その中で海外デリゲイツの方々の自己紹介を実施いたしますので、英語→日本語の通訳をお願い致します。

オリエンテーションが終了しましたら、校内活動となります。クラスごとに実施する内容が異なりますので、P.6の資料をご確認くださいませ。

校内活動ではできるかぎり子供たちと海外デリゲイツが直接コミュニケーションを図ることにチャレンジしてほしいので、必要に応じて通訳をお願いしたいと考えております。

校内活動が終了しましたら、昼食となります。海外デリゲイツ、通訳ボランティアの皆様には給食を準備しておりますので、生徒と共に昼食を召し上がってください。給食時は人数の都合上6年生と5年生のクラスに分かれて一緒に給食を食べていただきます。クラスの振り分けに関しては以下の通りです。

6年1組→5年1組

6年2組→5年2組

6年3組→5年3組

給食終了後は、15分ほど、片付け・掃除の時間になります。

午後からの授業は海外デリゲイツによる授業を実施します。

授業では海外デリゲイツの自己紹介、それぞれの国で行なっている活動や問題などを2分にまとめて発表してもらいます。デリゲイツの発表に対して通訳をお願い致します。デリゲイツの発表が終了しましたら、質疑応答を実施します。海外デリゲイツによる授業が終了しましたら、体育館へ移動し、お別れセレモニーを実施し学校を出発します。

長時間のご対応となりますが、本日は最後までどうぞよろしくお願い致します。

## 2017.7.7（金）学校訪問プログラム事業当日役割分担表

全体人数	56
熊本青年会議所	8
通訳ボランティア	15
日本委員会	3
デイゲイツ	30

熊本青年会議所運営スタッフ 現場責任者1名 クラス2名×3 広報1		
山ノ内小学校 93名 3クラス		
現場責任者 西本健一郎		
1組担当者	2組担当者	3組担当者
矢野 嘉宏 (運営責任者)	宮崎 翔	藤岡 嗣久
永山 仁、中野義久	中川 靖之	福永 悠一
撮影		
広報委員会		

ボランティアスタッフ1クラス2名 24名		
1組通訳ボラ	2組通訳ボラ	3組通訳ボラ
1	1	1
2	2	2
3	3	3
4	4	4
5	5	5

日本青年会議所 国際アカデミー委員会メンバー 9名		
1組補佐	2組補佐	3組補佐
川崎	熊木	本田
第2小委員会		

海外デリゲイツ85名		
1組デリゲイツ(国名)	2組デリゲイツ	3組デリゲイツ
ボツワナ	ヨルダン	マダガスカル
モーリシャス	ニジェール	セネガル
シリア	チュニジア	バングラデシュ
インド	韓国	モルディブ
シンガポール	台湾	ベトナム
ネパール	ポリビア	コロンビア
ドミニカ	エクアドル	パラグアイ
ペルー	ベルギー	チェコ
デンマーク	フィンランド	アイルランド
ラトビア	ルクセンブルク	モルドバ

＜学校訪問プログラム本事業 山ノ内小学校タイムテーブル＞

時刻	進行内容	所要時間	通訳ボランティア
8:30	各運営責任者現地集合・当日のスケジュールの確認	20分	
8:50	各小学校校長先生 or 教頭先生(学校責任者)への挨拶、打ち合わせ	10分	
9:00	一般メンバー集合、会場準備、スケジュールの確認、準備物の確認	60分	
9:10	海外デリゲイツホテル出発(バスで移動)	40分	所定の場所に集合ください
9:15	通訳ボランティア集合、図工室(3階)へ移動、当日の説明などのブリーフィング	25分	
9:40	通訳ボランティア、青年会議所メンバー体育館へ移動		
9:50	海外デリゲイツ各小学校へ到着→体育館へ移動	10分	
10:10	全校生徒による歓迎セレモニー	30分	日本語→英語
10:40	6年生の教室へ移動	10分	
10:50	クラスごとのオリエンテーション(英語での自己紹介) 11:35 終了 10分休憩	45分	日本語→英語
11:45	クラスごとの校内活動 12:30 終了後給食	45分	日本語→英語
12:30	給食 1クラスのメンバーを6年生と5年生のクラスに振り分けて昼食 13:10 まで	40分	
13:10	片付け・そうじ	15分	
13:25	海外メンバー主導による授業 14:05 終了	40分	英語→日本語 日本語→英語
14:05	体育館へ移動	10分	
14:15	お別れ会	15分	英語→日本語 日本語→英語
14:30	お別れ会終了 デリゲイツはバスへ移動	15分	
14:30	子どもたちに交流をした感じた事、学んだことをヒアリング調査	5分	
14:45	山ノ内小学校を出発	10分	

山ノ内小学校

歓迎セレモニータイムスケジュール

時間	内容	備考 1	通訳
10:10	歓迎セレモニー開始		
10:12	校長先生ご挨拶		日本語→英語
10:17	青年会議所代表者挨拶	西本副理事長	日本語→英語
10:20	海外デリゲイツ代表者挨拶	未定（要確認）	英語→日本語
10:20	歓迎セレモニー実施		
10:40	歓迎セレモニー終了		

3 時間目 10:50～11:35（6年生の各教室にて）

オリエンテーション

進行は各クラスの担任の先生

児童による英語での自己紹介（3クラス共通）

4 時間目 11:45～12:30

校内活動

進行は各クラスの担任の先生

6年1組→たなばた・昔あそび（けん玉、あやとり、折り紙）

6年2組→昔あそび（けん玉、あやとり、折り紙）

6年3組→おりがみ、たなばた

給食 12:30～13:10

給食時は人数の都合上6年生のクラスと5年生のクラスに分かれて食べます。

割り振りに関しては以下の通り

5年1組

6年1組

モーリシャス	ボツワナ
インド	シリア
ネパール	シンガポール
ペルー	ドミニカ
ラトビア	デンマーク

5年2組

6年2組

ニジェール	ヨルダン
韓国	チュニジア
ボリビア	台湾
ベルギー	エクアドル
ルクセンブルク	フィンランド

5年3組

6年3組

セネガル	マダガスカル
モルディブ	バングラデシュ
コロンビア	ベトナム
チェコ	パラグアイ
モルドバ	アイルランド

5 時間目 13:25~14:05

海外デリゲイツによる授業 (SDG's など)

進行は熊本青年会議所メンバー

時間	内容	備考 1	通訳
13:25	授業開始の挨拶	日直	
13:26	挨拶と授業内容の説明	熊本 JC	日本語→英語
13:30	海外デリゲイツによる話 (1人2分程度)	各デリゲイツ	英語→日本語
13:50	児童からの質問	児童	日本語→英語
14:00	授業のまとめ	熊本 JC	日本語→英語
14:05	授業終了		

### 【アイスブレイキングゲーム】

通訳は子供達がどうしてもどうしても解らずに詰まった時だけ。通訳ボランティアはこのアイスブレイキングゲームの時は出来るだけ子供達が積極的に取り組む環境を作る。

質問（自己紹介の後と想定）チームみんなで答えを得、書き、課題をクリア

\*小学生が地図帳持参

小学生からデレゲーツへ

1. Is this your first time to come to Kumamoto?（熊本は初めてですか？）
  2. How long did it take to travel to Kumamoto from your country?（熊本まで来るのに何時間かかりましたか？）
  3. Please point Kumamoto on this map.（この地図で熊本はどこか、指差して教えてください）
- Far: 遠い、
4. How do you say thank you in your language?（あなたの言葉で「ありがとう」はどう言いますか？）
  - 5.（チーム全員で一緒に言う）Thank you for joining us today. Let's have a good time!

デレゲーツ二人もしくは三人から小学生へ（ジェスチャーなどを交えて）

1. You know where we are from, our countries. Can you find and point our countries on the map?（私たちがどの国から来たかもう知っているね？地図帳で見つけることができるかな？）
2. Will you come and visit us someday?（いつか私たちの国に遊びに来てくれる？）
3. Please teach us one Kumamoto ben (one expression or phrase in the local dialect).（私たちに熊本弁を1つ教えてください）

### 【スカベンジャーハント】

4. Can you tell us what is the biggest problem in Japan or Kumamoto from the 17 Sustainable Development Goals? Can you show us a card?（17の目標のうち、日本もしくは熊本で最も重大な問題はどれですか？カードを見せて教えてくれる？）

\*Sustainable Development Goals はゆっくり言ってもらっても難しいですが、SDGsのイメージカードを見せながら選んでもらう仕草や、problemなどの単語を強調することで、意思疎通を行う。